

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立伝統文化交流館														
指定管理者	伝統文化交流館運営共同事業体														
指定期間	令和	7	年	4	月	1	日	～	令和	12	年	3	月	31	日
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－								
施設所管課	芝浦港南地区総合支所管理課														

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	1	1	0	9	3	6	12	22
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数		0	1	0	2	1	*委託には、喫茶（みなと工房）9名含む。各日3交代制で従事	

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和7年度	令和年度	令和年度	令和年度	令和年度	備 考
来館者・見学者数	8,891					
利用者数（交流の間貸室）	4,725					
貸館利用率（％）	71					

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和7年度	令和年度	令和年度	令和年度	令和年度	備 考
経費実績	収入	85,255,295					
	指定管理料（清算後）	81,996,005					
	利用料金収入	0					
	その他収入	3,259,290					
	支出	84,223,940					
	職員人件費	40,470,004					
	光熱水費	3,541,741					
	修繕費	2,559,260					
	事業運営費	12,157,197					
	施設管理経費	15,029,387					
	その他経費	10,466,351					
差引収支額		1,031,355					
年度協定書で定める指定管理料		87,874,000					

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						78 / 100

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	●炎検知器の不具合に関してメーカーなどと打合せの上、対応しました。今後も、メーカーの分析結果を踏まえ対応します。 ●地震や台風時に速やかに情報が得られるよう、事務室スペースの都合で使用していなかったTVモニターを壁に設置しました。 ●ポンプ室内で保管していた備品整理のために敷地内に物置を設置し、併せて不要建材等を廃棄しました。 ●デッキテラスに置いている、旧協働会館時代に使っていた床柱の解説板を製作。新たな見学スポットとしての活用を開始しました。 ●館内ボランティア・ガイドの運用開始は、SNSによる地域の魅力発信事業に一部変更したため令和8年度に持ち越しました。規模を変更し、令和8年7月から実施します。
区（施設所管課）による評価	主催事業、協働事業を工夫しながら実施し、利用者には好評を得ています。 利用者が気持ちよく、居心地よく施設が利用できるよう、適切に施設の維持管理を行い、また利用者の目線に立ち細やかなサービスを提供できるように日々構想している点は評価できます。 昨年度まで課題としていたSNSによる情報発信に関しては、今年度中に着手予定とのことなので、週1回の配信状況は今後のモニタリングにて確認していきます。 令和7年度において見受けられた提出物の遅延等について、今後、より円滑な事務処理となるようご対応ください。 引き続き、安全に安心して過ごすことができる施設の運営に取り組んでもらえるよう指導してまいります。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価	B
--------------------	---

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）